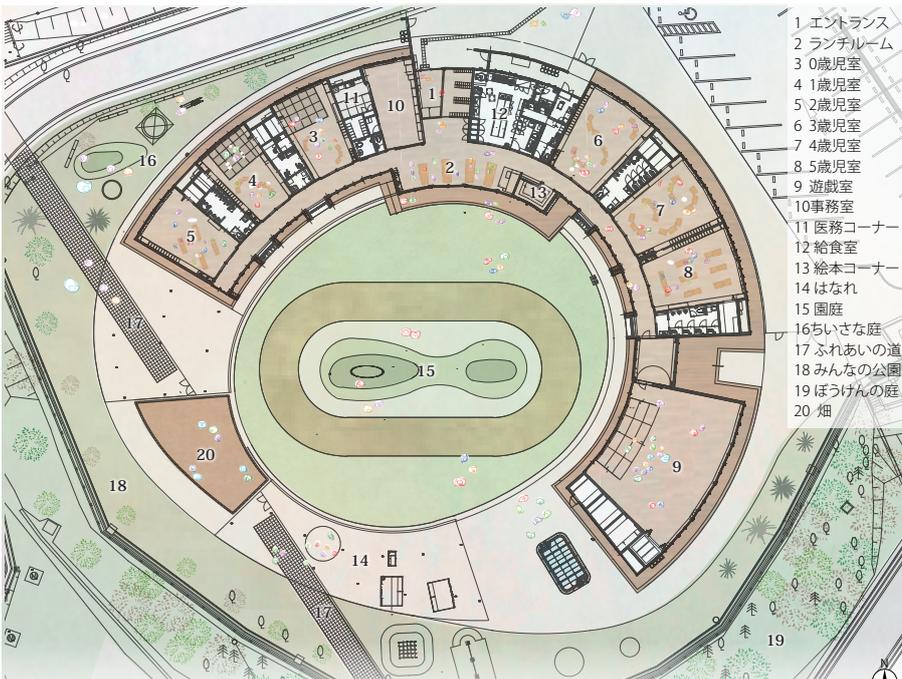


女川町立しおかぜ保育所

関・空間設計・石森建築設計事務所 共同体



■こどもたちの五感を大切にし自ら育とうとする力を尊重する
旧女川第二小学校のグラウンドで住宅地と町の中心をつなぎ、女川湾を望む都市景観軸にかかる敷地です。本敷地の特徴を活かし、こどもたちがたくさんの発見や感動を体験できる場と、外部との豊かな接点を持つことができるドーナツ型の園舎としています。所庭を取り囲むような形状とする事で、どこからでも園庭に出やすく、どこにいてもこどもたちを見守りやすい計画としています。



保育室と園庭を繋ぎ一体的に利用可能な緑側空間



海の街・女川ならではの食育が行える開放的なランチルーム



園舎に優しく囲われた芝生の園庭



高低差や既存樹木を活かした思い切り遊べる自然の遊び場

■地域に開く
園庭側にたれでも通り抜けできる公園・歩歩道的な「ふれあいの道」を設け、地域とこども達の接点をつくることを意図しました。日常的で実現可能なふれあいをつくることで、同じ軒の下で園児と地域住民が活動できる場を目指して計画しています。「ふれあいの道」に隣接した畑では、栽培・収穫・調理などの活動を通して地域住民と交流する事が出来ます。



【女川町の気候や風土に配慮し、豊かな自然を最大限に利用した園舎】

建築概要
設計・監理
建築：関・空間設計・石森建築設計事務所 共同体
関・空間設計 総括/渡邊宏 担当/岩根敦 佐々木大
石森建築設計事務所 担当/石森史寛 齋藤秀 (元所員)
構造：関・空間設計 担当/大村勇
RGB STRUCTURE 担当/高田雅之
電気：TAKAHASHI ELECTRIC PLANNING 担当/高橋友紀
機械：E.I.S 設備計画 担当/高橋和弘
外構：環境造景研究所 担当/及川純一

施工
建築・電気・機械：大和ハウス工業株式会社仙台支店
規模
敷地面積：9000.86㎡ 建築面積：1594.92㎡ 延床面積：1313.25㎡
階数：地上1階 構造：木造 一部鉄骨造
工程
設計期間：2019年3月～2020年3月
施工期間：2020年6月～2021年3月